

地方から全国へ、そして未来へ ― 高知 Ai 技術研究会の挑戦

公益社団法人高知県診療放射線技師会 会長 中村伸治先生

第3回高知 Ai 技術研究会代表世話人 大川 剛史先生

演者 建沼 叡秀先生 山谷 晃平 三浦 嵩史先生 山本 隆信先生 柳本 禎久先生

会員の皆様

先日開催されました第3回高知 Ai 技術研究会では大変お世話になりました。日本オートプシー・イメージング技術学会（JSAiT）理事長の阿部一之です。お礼のご挨拶が遅くなりましたこと、心よりお詫び申し上げます。日常の診療業務でご多忙中にもかかわらず、素晴らしい研究発表をされた演者の皆様には深く敬意を表します。

当日は会場設営からオンラインでの本番の発表まで、関係者の皆様の熱心な取り組みがひしひしと伝わってまいりました。3回目の開催とは思えないほどハイレベルな研究内容が数多く発表され、Ai への熱意が強く感じられる非常に意義深い研究会でした。特に、以下の発表内容には大変感銘を受けました。

- 1) Ai 実施における課題とその解決策、2) 貴重な症例報告、3) CT 検査の撮影技術と 3D 画像の有用性、4) 小児 Ai への取り組み、5) 画像所見チェックシートの活用と一次読影の工夫
- 6) 溺水症例の画像評価と撮影技術の標準化、7) 頸部撮影の重要性、8) 個人識別から大規模災害支援（DVI）までの広範な応用

いずれも実践的かつ先進的な内容で、全国で Ai に従事する診療放射線技師にとっても非常に参考になるものばかりでした。

さて、日本オートプシー・イメージング技術学会（JSAiT）では、学術大会や学術講演会を開催しておりますので、ぜひ参考までに以下のリンクをご照覧ください。

<http://japanese-society-of-autopsy-imaging-and-technology.kenkyuukai.jp/event/>

日本オートプシー・イメージング技術学会（JSAiT）では地方で活動されている研究会との連携を模索していましたが、2025 年 5 月 31 日に九州 Ai 研究会と初めて合同学術大会を開催する予定です。2026 年度には茨城 Ai 研究会との企画運営を検討中です。将来的には高知 Ai 技術研究会との合同開催をご検討いただければと切望いたします。

第 3 回高知 Ai 技術研究会にオンライン参加した JSAiT 会員からも、多くの称賛の声が寄せられております。第 4 回高知 Ai 技術研究会から全国に向けたさらなる情報発信を心待ちにしております。

代表世話人の大川先生をはじめ、研究発表をされた演者の皆様の益々のご活躍とご健勝を心よりお祈り申し上げますとともに、またお目にかかれる日を楽しみにしております。

貴会の益々の発展を祈念するとともに、今後ともご指導ご鞭撻のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。

（日本オートプシー・イメージング技術学会 理事長 阿部一之）

